

社会福祉
法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

2000年(平成 12年)3月 31 日

第 31 号

発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより編集委員会

〒561-0881 豊中市中桜塚 2-28-7 TEL(6848)1000

URL: <http://www3.ocn.ne.jp/~tcpvc>

E-mail: tcpvc@gold.ocn.ne.jp

ボランちゃんの輪が広がりました

1998年 11 月 3 日のヒューマンカーニバルで誕生した豊中のボランティアイメージキャラクター。

第 6 回の豊中ボランティアフェスティバルで「ボランちゃん」という名前が決まりました。そして、今回第 7 回で「ボランちゃんの歌」が披露されました。

手話歌

「ボランちゃん」の歌詞をもらってから、サークルの代表が集まり、相談をくり返し、最後まで悩んだのが「ボランちゃん」の名前をどう表現するかでした。これからもずっと歌いつがれていく手話歌と思うと、責任重大でした。

手話歌のイラストも自分の持っている本を参考に書いてみました。手話の知らない人達もイラストを見て、手話に興味を持っていただければうれしいなと思います。

(手話サークル ジャンケンポン H.I)

- ① 点訳、手話、給食、ふれあいサロン



地域を支える元気なボランちゃん



あなたもほほえむ、私もほほえむ



ルールル… 心が通うから



- ② 対面朗読、手引き、GO!GO!クウーあい号

地域を支える素敵なボランちゃん
あなたの言葉に私も支えられ
ルールル…心が通うから

- ③ 筆記通訳、募金、子育て支援

地域を支える楽しいボランちゃん
あなたと共に力をあわせて
ルールル…心が響くから

作曲者から一言

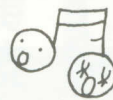


ボランちゃんの歌の作曲を依頼されたのは、確か昨年(1999)の11月頃だったかと思います。その頃は何かとバタバタとしてはいたのですが、私も震災ボランティアに携わっていた人間。何かお役に立てればと、このお話を引き受けることに致しました。

イメージとしては「老若男女問わず誰にでも親しまれるような曲を」ということ。ただ、お引き受けしたはいいいですが、ちゃんとイメージやご期待に添えるようなものができるのかという心配はとてもありました。「誰にでも作れるような曲」というふうになってしまうのは依頼して頂いた意味がありませんし、「なあんだ、別にたいしたことないじゃない」とは言われたくない! というプロとしてのプレッシャーもありました。歌詞もわりと難しい言葉が多くありましたので、できるだけメロディに載せた時にそれを感じさせないように…とも考えました。そんな中で生まれたのが今回の曲とアレンジでした。悩むことも多かったですがお陰様でご好評をいただいているようです。

これからも、この歌を通してより多くの方々にボランティアが浸透し、益々発展していくことを、心よりお祈りしています。

(中司 雅美)



歌体操

ボランティアフェスティバルで「ボランちゃんの歌」の歌体操をご披露させていただき、大変好評だったですね。その後、グループの例会や老人クラブなどでも楽しんでもらっています。歌体操グループの大切なメニューの一つになりました。

(歌体操「さわやか」 T.T)